

# 保健だより



田彦中学校 保健室

令和6年12月16日

12月6日(金)に3年生を対象とした講演会を開催しました。講演会の内容と生徒の感想をお伝えします。



「自分(いのち)を大切に生きてするために  
～君は愛されるために生まれた～」

講師 龍ヶ崎済生会病院 産婦人科 陳央仁先生



○ 思春期って？

思春期は本当の自分への変身期。中学生では、心身の変化が最も激しく現れるため、心と体のバランスが悪くなり、イライラしたり、不安定になったりすることが多い。

○ 性感染症

10代女性ではクラミジアが急増中。治すためには早期発見、早期治療が大切。

○ 愛と欲

「愛」とは相手を大切にし、相手を守ること。「欲」とは相手を傷つけても、自分を満足させること。相手を大切に思うなら、相手の人格を尊重しよう。

○ SNSの現実

2023年の児童被害件数は**1665件**。SNSでは相手の顔(本当の姿)が見えないことが多い。メッセージでは好印象だったけど、会ってみたら別人で、肉体関係を強要されるケースもある。

★ 生きていてだけで 百点満点。あなたは あなたのままで いいのだ。

## 講演会の感想 (一部紹介)

「これからどう生活していくか、自分で判断して、人生を楽しみたいと思った」(3年生)

「自分が生まれる前からすごく大切にされてきたことが分かった」(3年生)

「同じ年齢や、自分より下の年齢の人が悲しい思いをしているのを聞いて、自分の身に起きる怖さを実感できた」(3年生)

「最初は性格が良くても、それが本心とは限らないことが分かった」(3年生)

「愛する人、大切な人を守るのはもちろん、自分自身を守ることが何よりも大切だと深く考えた。子どもを産む際の幸せが悲しい思い出にならないように、タイミングをきちんと考えたい」(3年生)

「『君は愛されるために生まれた』からは『これからの人生を、自分を信じて生きてほしい』という気持ちが伝わりました」(3年生)

「大変な思いをしてまで自分のことを産んでくれた両親に感謝したいと思った」(3年生)

「将来自分の子どもができたときに、今日知ったことや命の大切さなどを伝えていきたいと思った」(3年生)

「生まれたときのことを思って胸が切なくなりました。もう少し優しくしてあげようって思いました。」(保護者)

「速いテンポでしたが心がこもったお話で、どの立場であれ、愛を持って接することが大事だという、先生の伝えたい想いが良くわかりました。」(保護者)

「身近に起きている事例などが挙げられており、深く考えさせられました。」(職員)

「わかりやすくお話ししていただき、自分ごととして考えさせられる講演会だったと思います。」(職員)

